

② 県研究集会

部会	実施期日	会場名	参加者数	指導助言者
国語	9月30日 ～10月1日	坂下町立坂下小学校	28名	指導課長 半沢 鐘吉 指導主事 大塚 稔
社会	〃	相馬市立日立木小学校	25名	指導課長 小笠原 弘 指導主事 浅沼 恒昭
算数	10月27日 ～29日	福島市立福島第三小学校	25名	指導主事 二瓶 義喜 〃 長谷川敏一 〃 遠藤 勉
理科	8月6日 ～7日 10月1日	福島市立湯野小学校 郡山市立金透小学校	34名	指導主事 吾妻 二郎 〃 川島 郁郎 〃 本田 忠治
音楽	9月30日 ～10月1日	浪江町立浪江小学校	25名	指導主事 橋本 篤也 教 諭 坂本 伸
図工	〃	河東村立河東第三小学校	28名	指導主事 鈴木 栄 教 諭 知口田徳衛

部会	実施期日	会場名	参加者数	指導助言者
家庭	9月30日 ～10月1日	二本松町立二本松北小学校	25名	指導主事 海野 清瀬 教 諭 五十嵐久子
体育	10月6日 ～8日	郡山市立熱海小学校	34名	指導主事 渡部 誠一 〃 橋本 生司
道徳	10月1日	下郷町立南小学校	28名	指導主事 大久保春男 〃 橋本 光男
特活	9月30日 ～10月1日	いわき市立平第五小学校	25名	指導課長 鴨志田義康 指導主事 斎藤 嘉敏
教育評価	10月1日	郡山市立谷田川小学校	34名	指導課長 斎藤 正国 指導主事 児玉 昇
視聴覚	10月13日 ～14日	梁川町立梁川小学校	25名	指導主事 黒須 撰三 指導主事 箭内洪一郎

2. 中学校教育研究協議会

(1) 目 的

中学校教育において当面する教育課程実施上の諸問題について、組織的な研究を行ない、全県的な視野に立って研究協議し、本県中学校教育の充実を図るとともに教職員の指導力の向上に資する。

(2) 主 催

福島県教育委員会、福島県中学校教育研究会、関係市町村教育委員会

(3) 期 日

- ① 地区集合 昭和45年7月27日～28日
- ② 県集会 昭和45年9月28日～29日

(4) 会 場

- ① 地区集合 県内16地区
- ② 県集会 いわき市平第一中学校外

(5) 参加者数

国、公、私立の中学校教員とし、各会場の参加者数は別表の通りである。

(6) 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教諭

(7) 研究課題

① 国 語

国語科の本質にねざし主体的に学びとらせていくためには、どのように組織したらよいか。

(45年度一作文の指導について)

② 社 会

社会科の本質にせまる授業を、どのように組織したらよいか。

(45年度一社会に関する学習能力を高める授業の組織化)

③ 数 学

数学的な考え方を伸ばす授業をどのように組織したらよいか。

④ 理 科

科学的な見方、考え方を育てるには、授業をどのように組織したらよいか。

(45年度一実験を効果的に行なう指導)

⑤ 音 楽

創造性を高めるための授業をどのように組織したらよいか。

(45年度一指導過程の組織化)

⑥ 美 術

創造性と豊かな表現力、鑑賞力を育てる指導過程をたしかめ、その題材における教材の構造化をはかるにはどうすればよいか。

(45年度一工芸、鑑賞の授業研究、絵画、版画、彫塑、デザインは継続研究)

⑦ 保健体育

体育の授業を組織化するにはどうすればよいか。

⑧ 技術、家庭(男子)(女子)

授業の構造化をはかり、どう指導したらよいか。  
——教科の本質に即した授業の類型を求めて——

⑨ 英 語

能力に応じた指導をどのように組織したらよいか。

(45年度一斉指導において、学習事項の定着度を高めるにはどうしたらよいか。)

⑩ 道 徳

道徳教育の本質に迫るための授業を、どのように組織したらよいか。

(45年度一道德の時間の効果的な指導法と、資料の活用をどうしたらよいか。)

⑪ 特別教育活動

自主性を高める学級活動の指導過程をどう組織したらよいか。